

IMS グループ 広報誌 フラザイムス

# PLAZA IMS

新年号 Vol.66

板橋中央総合病院

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。



## CONTENTS

### 患者さまと地域に優しい医療

患者を、病院を、地域を支える総合診療内科

総合診療内科 ～わたしたちの専門は「あなた」です～

当院が誇る、スペシャリスト

ITACHU NEWS





# 「患者さまと地域に優しい医療」

謹んで、新春のお慶びを申し上げます。

去年は格別のご厚誼にあずかり、誠にありがとうございました。

一昨年に中国で始まった新型コロナウイルス感染症のパンデミックが2年間も続き、多大な犠牲者を出すことになるとは誰が想像したことでしょうか。その一方で、当初は数年かかると予測されていたワクチン開発が1年半で完成するなど、医学の力にも驚かされました。見えない敵との戦いはまだ続くようですが、当院は屈しません。この2年間で培った経験を生かして、更に安全で最適な医療を皆さまに提供できるよう、今年も尽力致します。

今年は「寅（トラ）年」ですから、皆さまも早く「トラベル」を復活させたいと思っ  
ていらっしゃると思います。私は海外から帰国し、成田空港に着くと、いつもホッとして  
いました。空港で見覚えのある顔を見た時の喜びは格別ですが、それに加えて、テロが  
少ないためか海外の空港のような物々しさがなく、飲み物を買うときにもお釣りを間違  
えられるような心配をする必要がありません。

当院も同じように、皆さまがホッとするような病院でありたいと願っています。「板中  
に来たから、もう安心だ。」敷地内に入った瞬間、見覚えのあるスタッフに出迎えられ、  
寒い日に暖房の効いたカフェに入るような温かさを感じる。そういった病院であること  
ができるよう、より安全に、より最適に、職員一同、全力で頑張ります。

形式にこだわらない、それぞれの患者さまに個別化した医療。新型コロナ感染症の有無  
に関わらず、緊急性に応じた速やかな対応。そのためにも日頃から準備の行き届いた感  
染症対策。そして、当院が得た知見は地域と、そして世界と共有する。このような、真  
に「患者さまと地域に優しい医療」を実現することをお約束いたします。

今年も変わらぬご愛顧のほど、宜しくお願い申し上げます。

令和4年1月吉日  
院長 加藤 良太郎



# 患者を、病院を、地域を支える総合診療内科

## 総合診療内科 ～わたしたちの専門は「あなた」です～



### 「わたしたちは日本版ホスピタリストです」

総合診療内科 主任部長 医師：友田 義崇

「ホスピタリスト」という言葉をご存知でしょうか。ホスピタリストとは、米国で急速に普及した入院患者の内科管理全般を担う職種です。

当院の総合診療内科では幅広い内科疾患の入院管理を専門医と共同しながら行っています。その守備範囲は肺炎、心不全、脳梗塞などの頻度の多い疾患から、悪性腫瘍、膠原病、原因のわからない発熱や大腿骨骨折をはじめとする外科患者の内科管理など多岐にわたり、いわば院内の屋台骨を支える存在です。

高齢化社会を迎え、多くの持病をもつ複雑な患者さんが増えてきました。そのような患者さんを診療できる総合診療内科を社会は求めています。



### 「わたしたちは患者さんの最も身近な存在です。」

当科は手術や内視鏡といった処置を得意とする科ではありません。そのかわり私達はずねに患者さんのそばにいます。容態が悪くなれば誰よりも早く診察し、困った症状や生活に不安があれば誰よりも話をきく時間があります。そして病気を治すよう日夜努力いたしますが、病気が治らない場合にも私達に何ができるのか、患者さんがどんな生活を送っていきたくかを考え、看護師をはじめとするいろいろな院内の職種と一丸になって診療することを大事にしています。

皆さまの人生の中で、私達の関わる時間はほんのわずかかもしれませんが、私達と出会えてよかったと思える診療を行っていきたくと思います。

「総合診療内科」ページで  
詳細をご案内しています。



## 入院患者さまの体調不良に、幅広く対応しています。



総合診療内科では、その名の通り、患者さまの体調不良に対し総合的に診療を行う部門です。例えば、体重減少や倦怠感を感じる場合、どの診療科にかかれば良いか、患者さま自身で判断することが難しいことはありませんか。特定の疾患や部位に限定することなく、心理面や社会的な側面にも配慮しながら診療にあたるのが、板橋中央総合病院の『総合診療内科』なのです。

この写真は回診中「指先にできた皮疹」を診察している様子です。

総合診療内科は現在、主に入院患者さまを中心に診療しています。入院中に行うことのひとつが、毎朝チームごとに行われる回診です。

総合診療内科では、病室に入る前に担当医師からチーム内の医師に、病歴・生活歴などの情報を共有し治療方針を決めていきます。チームの多くの医師の目が入ることで安心安全な医療が行えています。



患者さまの症状や入院中の状態など、直接病室を訪ねる方法が難しい場合には、タブレット機器を駆使した「オンライン回診」を試みています。コロナ禍の中で接触が限られる環境の中、病状回復や緩和に向けてどんな方法が良いかを考え続けている当院だからこそ、実現している「オンライン回診」なのです。

患者さまを第一に考え、各スタッフが創意工夫を行いながら診療を行っています。

※写真：写真：集中治療室の患者に対し、タブレットを用いてオンライン回診を行っている様子





# 当院が誇る、スペシャリスト

板橋中央総合病院には、皆さまの健康づくりに貢献する技術力があります。この技術力を支えているのは、もちろん手術・治療実績を持つ医師です。今号では、当院が誇る医師をご紹介します。

## 吉岡 邦彦特任副院長が、「大上賞」を受賞！



当院 特任副院長／ロボット手術センター長／泌尿器科診療部長の吉岡 邦彦医師が、荣誉ある「2021年（第14回）大上賞」受賞者に選ばれました。

「大上賞」とは、日本に初めて内視鏡手術を導入した故大上正裕先生の功績を称え、一般社団法人日本内視鏡外科学会が創設しました。2008年を第1回として、内視鏡外科の発展とともに続いてきた賞※です。

※参照：日本内視鏡外科学会雑誌 12巻 6号

先日インテュイティブ社より贈られた「ダビンチ手術 2,000 例症例記念」と併せ、今回の受賞は吉岡医師の積み重ねてきた実績の賜物です。保険適応のロボット支援手術全てに対応している、板橋中央総合病院泌尿器科。

吉岡医師より、今回の受賞に寄せて「大上賞の受賞は身に余る光栄です。今後はこれまで15年間積み重ねてきた技術を患者さまへのより良い医療に活用するとともに、これからも着実に技術の向上に励んでまいりたいと思います。」との皆さまへのメッセージをお送りいたします。



祝 日

診 療

## 祝日も診療を行っています。

2月11日（金・建国記念の日）23日（水・天皇誕生日）は祝日診療を行います。

- ・急に体調が悪くなった。
  - ・予約制の、人間ドックを受診したい。
  - ・平日は忙しいので、お休みの日に受診したい。
- などのお悩みにお応えします。

（祝日となりますので、通常の診療費に加え休日診療加算が追加されます。）

## 肺ドックをご存知ですか？

元気な生活は、健康な身体があつてこそ。

肺ドックは、下記の日程で実施しております。  
日時：2/23（水・天皇誕生日）

ご予約・お問い合わせ  
B館1階 地域健康相談室 03-3967-1181（代表）

その他の人間ドックもご紹介中です。健康チェックで新しい1年をスタート！ ▶

検 診  
紹 介



講 座

案 内

## 1月開催の無料公開医療講座

低侵襲を追究した腹腔鏡下手術とそけいヘルニア  
～最新のロボット手術まで～

日時：1月25日（火）10時00分～11時00分（受付9時45分～）

講師：板橋中央総合病院 消化器病センター（外科） 医師 松下 公治  
場所：志村坂上地域センター 洋室A 〒174-0051 板橋区小豆沢2-19-15

ご予約・お問い合わせ  
C館1階 企画広報室（オレンジカウンター横）03-3967-1181（代表）  
◀ WEB お申し込みフォームからもお申込みいただけます。






## 〈理念〉

安全で最適な医療を提供し、「愛し愛される病院」として社会に貢献する。


## 〈基本方針〉

1. 私たちは、「求められる」医療を提供するために創意工夫します。
2. 私たちは、地域連携を強化し、地域包括ケアシステムに貢献します。
3. 私たちは、コミュニケーション能力を備えたプロフェッショナルな職員を育成します。



◀ 板橋中央総合病院公式 LINE アカウント 



◀ 板橋中央総合病院公式チャンネル「Ita Tube」  YouTube

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 2-12-7

都営地下鉄三田線「志村坂上駅」下車 A1 / A3 出口より徒歩 1 分

03-3967-1181 (代表)

<https://ims-itabashi.jp/> ▶



### 病院受診、入院・介護施設選びに困ったら イムス総合サービスセンター(GSセンター)へ



STEP 1 相談

GSセンターにお電話かHPのメールフォームでご相談を！  
相談窓口専任スタッフがみなさまのお悩みをお伺いします。

STEP 2 情報提供

IMSグループ医療機関の選定、医療機関・制度などの情報提供。  
GSセンターで可能なコーディネート内容の紹介など。

STEP 3 受診決定

ご希望とマッチングした際、IMSグループ医療機関へ受診決定！  
【外来受診】受診希望施設へ受診日・時間(予約含む)・  
対象者さま基本情報等の連絡  
【入院(所・居)・転院】希望施設の医療福祉相談室担当者を紹介

好評配信中  
疾患別セルフチェック

健康セルフチェック



[gscenter@ims.gr.jp](mailto:gscenter@ims.gr.jp)

◎右のQRコードをご利用いただくとう便利です。  
◎24時間365日受付。2営業日以内にご返信します。



**0800-800-1632**

※[050]からはじまるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。  
受付時間/平日 8:30~17:30 土曜日 8:30~12:30(日祝・年末年始休み)

 イムス総合サービスセンター  
<http://www.ims.gr.jp/gscenter/>



IMS(イムス)グループ 医療法人社団 明芳会

板橋中央総合病院

板橋中央総合病院 地域広報誌 PLAZA IMS(プラザイムス) Vol.66 新年号

発行：板橋中央総合病院 企画広報室

発行日：2022年1月